

「冬の里山暮らし楽校 in 飯豊 2013」募集要領

□目的

冬の飯豊に首都圏の大学生たちに冬の飯豊に来てもらい、都会では経験することができない冬の里山での暮らしや様々な作業、雪をテーマとした地元イベントの運営および地域住民との交流を体験してもらう。

このプログラムを通じ、学生には将来の社会人生活に役立つ様々な経験や地域活性化の事例研究・体験の場を提供し、地元には都会の若者たちと一体となった地域のにぎわい再生のきっかけをもたらす

□目的

○雪の里山での「冬の暮らしの体験」を素材とした、中山間地域住民と、都会の若者（大学生）との交流の創出

○「よそ者・若者」による、冬の中山間地域・里山の魅力の発見・認識
地元住民と一体となった「冬の楽しみ」さがし・楽しみ方の実践

○地域と都会の継続的な「農都交流」の基礎づくり

○学生サイドのメリット

- ・冬の過疎地域での諸作業を通じた地域貢献 ～「人の役に立つ」実感の体得
- ・中山間地域にける、世代を超えたコミュニケーション能力の体得
- ・作業やイベント運営などを通じた協調性、創意工夫と自立自主性などの能力開発
- ・自然環境の厳しい中での生活を通じ、「生きる力」を身につける
- ・都会では学ぶことのできない知識や経験などの体得

日本の抱える諸課題の認識と将来に向けた問題提起、解決方法の検討の機会創出

中山間地域の過疎・高齢化、経済衰退、限界集落化等の問題

農都交流による地域活性化事例の体験。 伝統的な日本の山村文化の認識と現状把握

□参加対象

首都圏エリアの大学生・大学院生、専門学校生、海外からの留学生など 20~25名程度

□参加条件

- ・「地域振興」「農業」「里山での暮らし」などに興味・関心があること
- ・指定日時に、指定地（福島駅）まで自力で来る（帰る）ことができること
- ・現地での諸作業に参加すること（雪中作業もあり）
- ・地元の人たちおよび他の参加メンバーと交流・協調できること
- ・主催者や監督者の指導や命令に従うこと。防寒具など、あらかじめ指示された服装等を準備できること
- ・アンケート等に回答すること

- ・無連絡不参加・遅刻しないこと

□参加費用

滞在費は基本無料ですが、次を条件とします。

「以下の費用は、町が負担します」

- ・宿泊施設（ホテルフォレストいいで）滞在費（男女別相部屋・セルフサービス式）計4泊
- ・農家民宿1泊の費用（2食付）
- ・食事：基本的に自炊形式（食材は提供します）
 - ※昼食は、手づくり以外は実費とします（弁当購入など）
- ・自宅から集合・解散地（JR福島駅）間の交通費は、参加者負担とします

※初日・最終日とも、JR普通列車乗継で都内～福島間の移動が可能です（学割で片道3700円程度。青春18きっぷは利用期間外です）

□実施時期

※添付「スケジュール（予定）」参照

○2013年2月20日（水）～26日（火）7日間

※滞在期間を延長したい場合は個別にご相談ください

□日程および体験作業等の内容

地元での諸作業体験や、冬のイベントへの運営協力を主体としますが、地元の事情や天候などによる、内容が変更となる場合もあります。

地域振興に関心のある方向けのプログラム（セミナー等）も予定しています。

○地元チームリーダーについて：

この活動を支援するために、都市部から移住している下記の方をチームリーダーとして活動を支援します

□地元チームリーダー：船渡川 葉月 氏（飯豊町・中津川地区在住）

□宿泊（滞在）場所

○「ホテルフォレストいいで」（第三セクター「みどりのふるさと公社」が運営）

住所：山形県西置賜郡飯豊町大字須郷421-1 TEL(0238)78-0010

- ・館内の施設・備品等については、原型復旧されるものであれば自由に使用することを認めます
- ・洗面用具やタオル、寝間着等は、すべて参加者自身が持参するものとします（寝具類とシーツはホテルで準備するが、滞在中の交換は行わない）。
- ・部屋割り：男女別相部屋とします。また、男女の宿泊室は、フロアで完全に分けます

○滞在中、1泊は農家民宿に宿泊体験します（食事つき）

□食事について

○基本的に、滞在中の食事は参加者による「自炊・セルフサービス」します（農家民宿宿泊時を除く）

- ・食材や調味料等は、主催者が準備します
- ・ホテルフォレストの厨房設備を利用して料理づくりを行います。食器類も利用可能です

- ・食事の準備の際は、地元スタッフ（農家民宿のお母さんなど）が一部お手伝いします

□運営体制

主催：山形県飯豊町

企画・運営協力：(株)JTB 法人東京

運営事務局（申し込み・問い合わせ先）：飯豊町役場産業振興課 商工観光室

運営協力：(株)JTB コーポレートセールス（旧・JTB 法人東京）

緑のふるさと公社、中津川むらづくり協議会、中津川農家民宿組合、
中津川雪まつり実行委員会、飯豊町観光協会

□申し込み方法

○申し込み締め切り：2月4日（月）

※申し込みは、原則として先着順に受け付けます。定員になり次第締め切ります

○申し込み方法

・「参加申込書」に記入し、運営事務局あてに送付（FAX・メール可）する。

※未成年者の場合は、親権者の同意が必要（申込書の署名欄に署名をいただくこと）

○申し込みは、原則として先着順に受け付ける。定員になり次第、締め切り

○お申込みいただいた方には、参加の可否をご本人宛に連絡します（申込書送付後、数日以内に連絡が入らない場合は、お手数ですが以下にお問い合わせください）

○参加が決定した方には、日程や注意事項を記入した「参加のしおり」を別途お送りします

□申込み・問い合わせ先：

飯豊町役場 産業振興課 商工観光室

〒999-0696 山形県西置賜郡飯豊町大字椿 2888

電話：(0238) 72-2111

FAX：(0238) 72-3827

担当：小松、大久保、本間

メールアドレス：i-shokan@town.iide.yamagata.jp